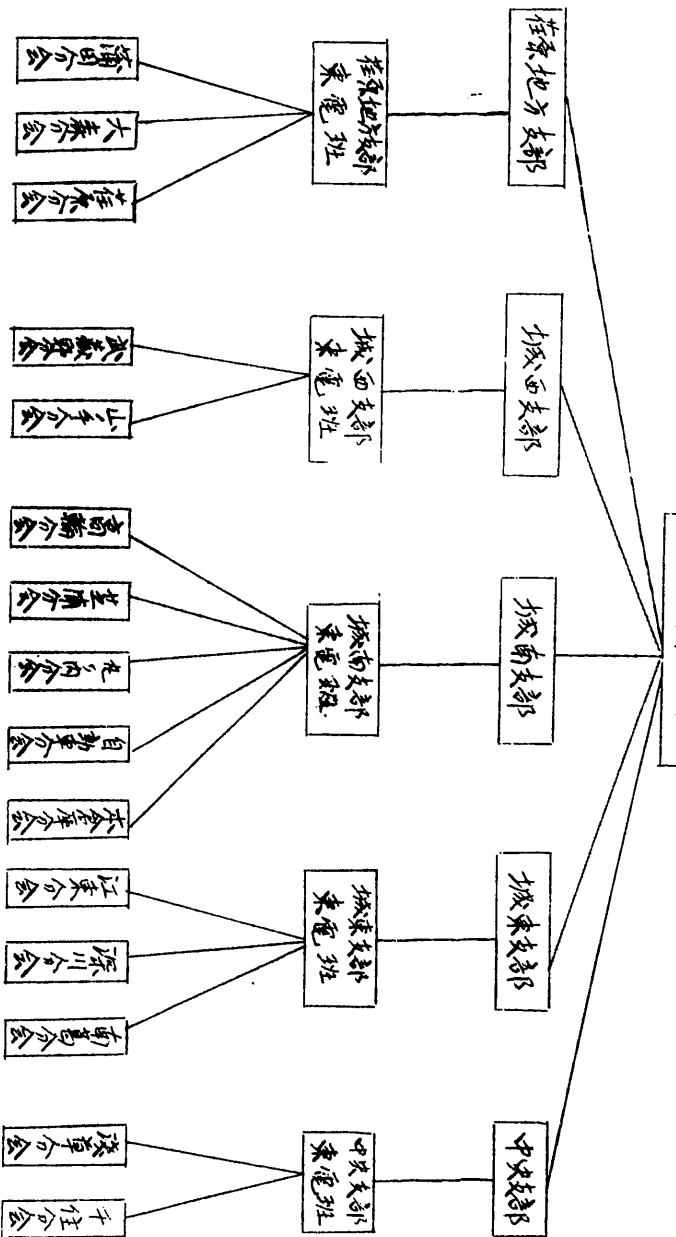


解放運動業者救済会



解放運動業者救済会と関東電気労働組合と連絡図

別記(2) 従業者組合に対する共同斗争提議書

貴組合が吾々従業者の待遇改善の爲めに拂はれた努力を感謝致します。會社が過去に於て資本膨張毎に数千の大量職首を實行致しました。而もその以前に必ず否定的な説明書を吾々につぎつけ吾々を傷さんとして居りました。然るに我々は何等の斗争機関を有せずマカ。吾等兄弟を失業せしめました。

今又東カ合後不當な理由を以て数名を職首し上例の説明書を發表しました。この職首こそ吾々の結束の標りとして投げられた犠牲であり大量職首の前標りとして何であるか。吾々はかゝる一片の声明書に愚弄される程無智ではありませんが、然し惜しむらくは吾々の斗争機関が分裂して居り何等の統一をも持たない事があります。それは結局会社に利用せらるる結果となつて居ります。

吾々は會社の利益の爲めに組合を作つたのであります。吾々は吾々のこの共通利益を全後業員の團結に依つて擁護しなけれぬならぬ事も痛感し、この貴組合が他組合と直ちに共同斗争せらるる事を提議するものがあります。

一九二八年五月

変電所聯盟

東電従業員組合御中

別記 警視廳が公然と大職三日の交授。従業者の首は風分の烽火だ。